

二日目、パース市内を散策。**一日中、歩いた**ので、足が痛く、疲れた。

おかげで、パースの雰囲気、理解できたように思う。

アジア系的人也多く来訪、また、移住者も多い。経済発展により、さらに多くなるだろうと思う。

ショッピングセンターや、街並み、ビジネス街、なかなかのセンスであり、

オシャレに感じた。



～～山はみどり 野に花 人にはこころ～～



イギリス本土の雰囲気と、遜色なし。

欲張って散策。**体力勝負**。街で食事して、午後7時半頃、ホテルに戻った。
その後、バーラウンジで、弱いくせに、ジョッキー2杯、ビールを楽しんだ。最高だった。
その節、ダーウィンから来たオジさんが、話しかけてきた。経験から、少しだけ会話。

人がいいのかわからない。カナダではその後、お金をと、言われたこともあり、
まだ、日も浅い。ホテル内で安心だが、退去が無難と判断し、部屋へ。午後8時半、就寝する。
いろいろな国で体験している。日本人への興味か、人がよさそうに見えたのか。
一人旅だったからなのか、ドイツのビアホールでは、逆に、肩を組んで、楽しんだ体験もある。
しかし、これまで**無事故**。箇条書きに、いろいろ**メモ**しているので、一部をご紹介した次第。